

別表2

平成30年 「技術士二次試験突破対策」カリキュラム及びスケジュール

1. カリキュラム

	研修方法	開催月	研修項目	研修目的	研修内容
1	第1回スクーリング (1日間)	2月	講座ガイダンス Ⅱ、Ⅲ選択科目論文作成指導	技術士制度と二次試験の仕組み変遷 受験申込書の書き方の理解(業務経歴票中心) Ⅰ必須科目(択一式)狙い及び出題傾向 Ⅱ選択科目(専門知識、応用能力)、Ⅲ選択科目(課題解決能力)の設問の狙いの理解	開講式・合格体験談 申込書作成要領 Ⅰ必須科目(択一式)演習、解説 Ⅱ、Ⅲ選択科目の設問の狙いと作成要領
2	自己研修(通信教育)	2~4月	—	Ⅱ選択科目論文作成 Ⅱ選択科目論文の添削提出	担当講師が繰り返し添削に当る(郵便、メール)
3	第2回スクーリング (1日間)	4月	受験申込書最終確認 選択論文Ⅱの作成指導	受験申込書の作成チェック Ⅱ選択科目論文の設問の考え方の理解 Ⅱ選択科目論文の作成作業、グループ討議	Ⅱ選択論文(専門知識と応用能力)の考え方と出題予測 Ⅱ選択論文の作成実習、グループ討議
4	自己研修(通信教育)	4~5月	—	選択科目論文Ⅲ作成 Ⅲ選択科目論文の添削提出	担当講師が繰り返し添削に当る(郵便、メール)
5	第3回スクーリング (1日間)	5月	選択論文Ⅱ仕上げ 選択論文Ⅲの作成指導	選択論文添削の講評(Ⅱ、Ⅲ) Ⅲ選択科目論文の設問の考え方の理解 Ⅲ選択科目論文の作成作業、グループ討議ミニ模擬試験(Ⅲ)	Ⅲ選択論文(課題解決能力)の考え方と出題予測 Ⅲ選択論文の作成実習、グループ討議
6	自己研修(通信教育)	5~6月	—	論文作成 Ⅱ、Ⅲ論文の添削提出 (個人修習により習熟度を上げる)	担当講師が繰り返し添削に当る 講師陣と郵便、メールによる質疑応答
7	第4回スクーリング (1日間)	6月	最終模擬試験	模擬試験で、実際の受験の雰囲気を体験	Ⅰ必須科目(択一式)、 Ⅱ、Ⅲ選択論文を対象とした模擬試験
8	自己研修(通信教育)	7月	—	模擬試験の結果を踏まえて自己の弱点を補強	模擬試験などの添削

2. スケジュール

月	2	3	4	5	6	7	8	9
受験日程			受験申込書配布 受験申込開始			受験		
研修日程	第一回合同研修	自己研修・個別添削	第二回合同研修	自己研修・個別添削	第三回合同研修	自己研修・個別添削 第四回合同研修 (模擬試験)	自己研修・個別添削	

※ カリキュラム及びスケジュールは、進捗度、習熟度などにより変更する場合があります。その際は、事前に連絡いたします。